

# 神津島の火山活動解説資料（平成 26 年 10 月）

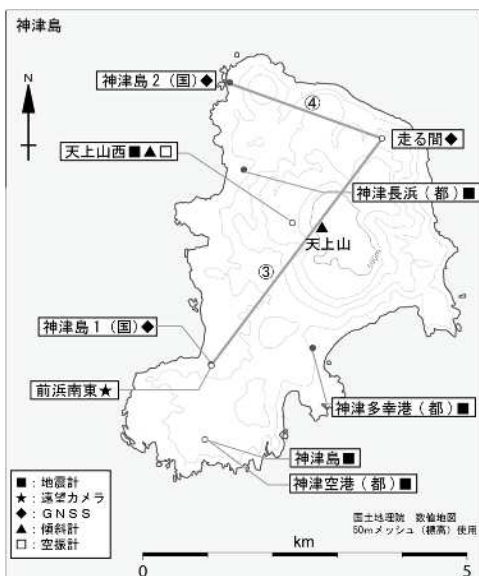
気象庁地震火山部  
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。  
平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報(平常)を発表しました。その後、予報事項に変更はありません。

## 活動概況

- ・噴気など表面現象の状況（図 2）  
前浜南東遠望カメラ（天上山の南西約 3 km）による観測では、天上山山頂部に噴気は認められません。
- ・地震や微動の発生状況（図 3 - 、図 4）  
神津島付近を震源とする火山性地震の発生回数は少なく、地震活動は静穏に経過しています。火山性微動は観測されていません。
- ・地殻変動の状況（図 1、図 3 - ）  
GNSS<sup>注</sup>連続観測では、火山活動によるとみられる変動は認められません。

注) GNSS (Global Navigation Satellite Systems) とは、GPSをはじめとする衛星測位システム全般を示す呼称です。



小さな白丸 (○) は気象庁、小さな黒丸 (●) は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。  
(国) : 国土地理院、(都) : 東京都

図 1 神津島 観測点配置図

GNSS 基線 は図 3 の に対応しています。



図 2 神津島 天上山山頂部の状況  
(10月29日、前浜南東遠望カメラによる)

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ (<http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料(平成 26 年 11 月分)は平成 26 年 12 月 8 日に発表する予定です。

この資料は気象庁のほか、国土地理院、東京大学、独立行政法人防災科学技術研究所及び東京都のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000 (行政界・海岸線)』『数値地図 50mメッシュ (標高)』を使用しています(承認番号:平 23 情使、第 467 号)。

【計数基準の変遷】	
A型地震	2010年10月1日(観測開始)～ 天上山西から半径5km、深さ15km以内
BH型地震	
初期	2010年8月2日～2013年9月30日 天上山西振幅0.8 $\mu$ m/s以上
変更	2013年10月1日～ 天上山西振幅4.0 $\mu$ m/s以上

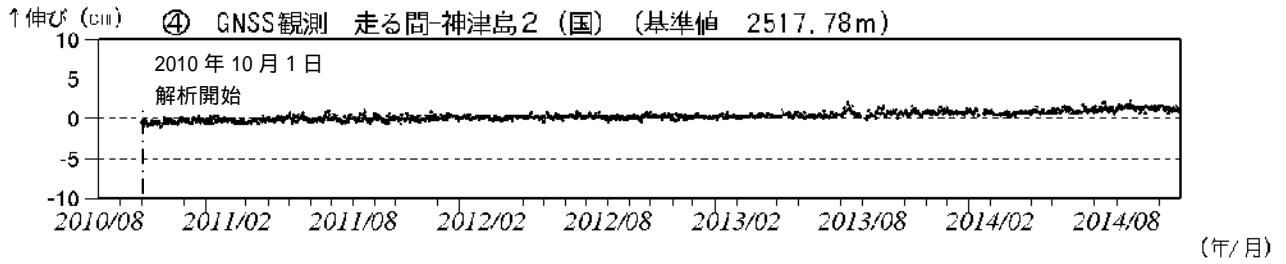
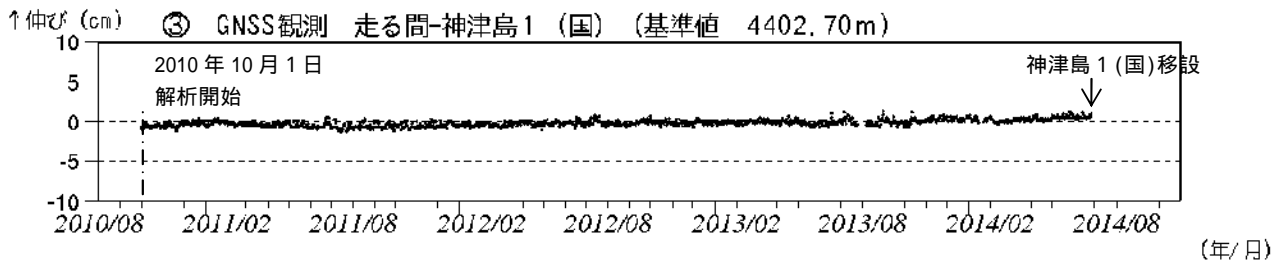
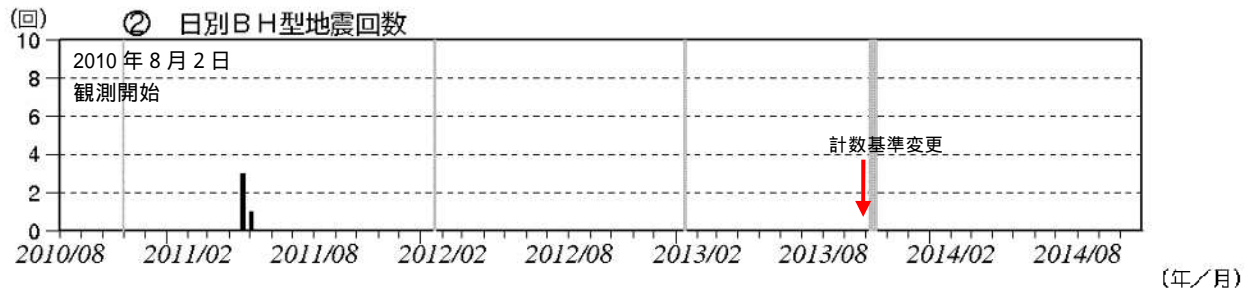
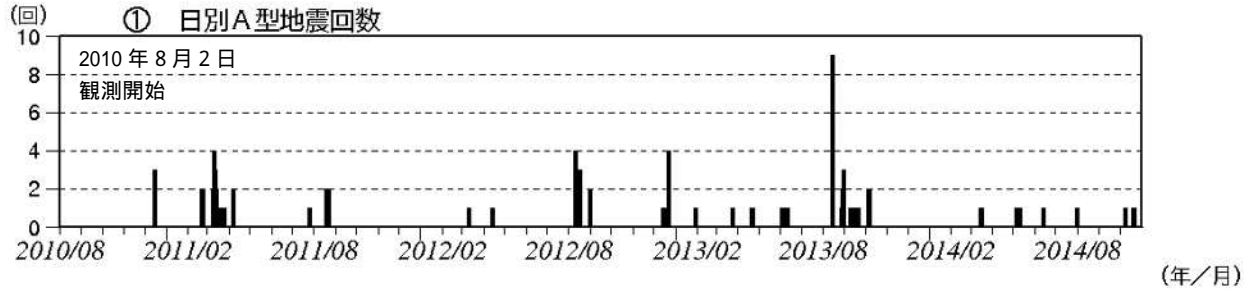


図3 神津島 火山活動経過図(2010年8月2日～2014年10月31日)

- 神津島周辺の日別地震回数
- ・図の灰色部分は機器障害による欠測を示します。
- GNSS連続観測による基線長変化(国): 国土地理院
- ・は図1のGNSS基線に対応しています。
  - ・グラフの空白部分は欠測を示します。

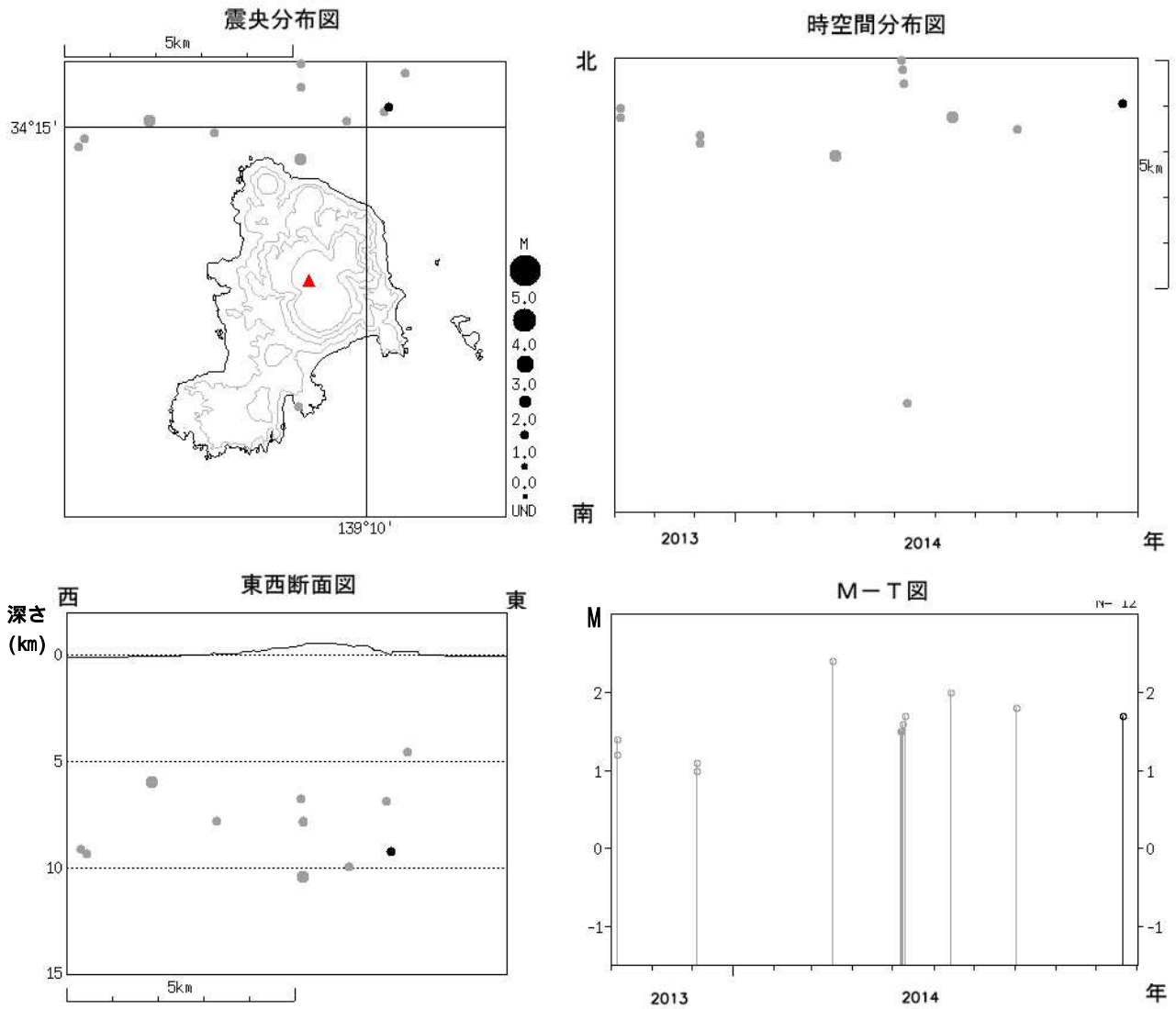


図4 神津島 広域地震観測網による山体・周辺の地震活動(2013年10月1日~2014年10月31日)  
 : 2013年10月1日~2014年9月30日      : 2014年10月1日~10月31日  
 M(マグニチュード)は地震の規模を表します。  
 図中の震源要素は一部暫定値が含まれており、後日変更することがあります。